

一歩

頭隠して尻隠さず

先日、中庭側から教室を見ると、ヒーターに腰を下ろしている女子生徒がいました。オジサンが教室に行くと、まるでヒーターに座っていません、そんなことは知りませんといったようすでいるので、そういうのを「頭隠して、尻隠さず」と言うんだよ、と伝えました。

このヒーターに腰を下ろしていたのは、他学年のできごとですが、3年生のみなさんは大丈夫でしょうか。表面に見える姿、形だけよくしていても、本当によくすることは難しいです。心から自分をよくしたいと思い、よりよい自分になりたいと思うことで、いつでも自分を高めようと心がけて行動します。目先のテスト点数や評価だけをよくしたいと行動している人は、ある時またはある場面だけはよい姿ができるでしょう。しかし、それは他人が見ていると思ったときだけ取り組むだけで、見られていないと思ったらやらないことが多いようです。他人に見られていないからやらないようでは、自分を高めるために意識し、取り組む時間はわずかです。見られているときだけ自分の行動をよくするような生徒は、学校外に出たらがいい加減なよくない行動を取ったり、よくない仲間と一緒に行動することをためらわずしてしまうことが多くなると想像できます。

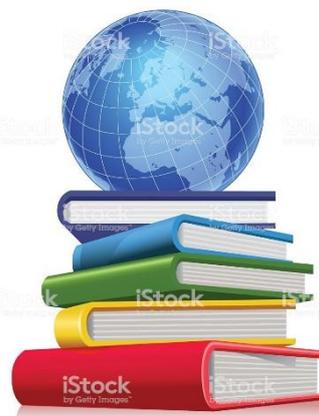


本当になりたい自分の姿がイメージできていない人は、一時的によい姿や行動をすることしかできません。残念ですが、表面をよく見せることがその人の精一杯の姿、行動なのでしょう。本気で自分がやりたい姿がイメージできないために、他人から見えない、陰に隠れたところで、甘い考えが行動に出たり、いい加減な姿としてあらわれてしまい、それを目にした仲間などからは、あなたのよくない姿や行動から、考えの浅さを見透かされてしまいます。

Zhī 知 識 KNOWLEDGE Shi

3年生は、考える力を付けなければいけません。考えるためには、知識があった方がいいですし、知識を身につけるためには、「読む力」「聞く力」「話す力」などが不可欠です。(ここで『不可欠』という日頃あまり使わないみなさんにとって難しめの言葉を使いましたが、中学3年生であれば知っておいてほしい単語です。「ふかけつ」と読み、「欠くことができないもの。ぜひ必要なもの。」という意味です。)

難しい言葉や単語なんて、ふだん話していて必要ないから知らないと思っている3年生もいるようですが、その知識の少なさがあなたの考えのなさや浅さに結びついているのです。



十分な考えのないことが、「頭隠して尻隠さず」になっていることにも気づいてほしいものです。

無遅刻 続かず



3 学年で遅刻者のない日が続きません。今週月曜日と火曜日の 2 日間は、遅刻者がいませんでした。このまま続くかなと期待していましたが、昨日水曜日に 3 年生 1 名が遅刻してしまいました。原因は寝坊です。

立派な 3 年生、素敵な 3 年生と校長先生は褒めてくれます。褒めてくれる内容は、感覚で評価してもらっているものが多くありますが、数字で評価を表せるものもあります。例えば、毎日連続して誰も遅刻しない「無遅刻〇〇日」などがあります。

最近の 3 年生は、「無遅刻 2 日」が最大です。あまりにも小さな数字で、言葉も出ません。

「遅刻する」人、「遅刻者がいる」学年。表面はよく見せようとしても、遅刻者がいるということは、「朝のスタート時間を守れない」人、学年と見られ、そのように言われても仕方ありません。これも「頭隠して尻隠さず」でしょうか。



〈残念です・・・〉

今日 13 日(木)も 3 年生の遅刻者がいました。寝坊です。遅刻なし 1 日目がスタートできるかと希望を抱いていましたが、その希望はかないませんでした。

とはいうものの、3 年生のみなさんはこのたよりを読み「遅刻をしない」と意識する人がほとんどでしょう。明日以降、全員で遅刻者 0 名を継続していきましょう。

